

mui Lab 株式会社は、カームテクノロジーの社会実装を通じて、人と自然と情報テクノロジーの調和を図る事をミッションに挙げています。このミッションの実現には、お客さま、パートナーさま、役員・従業員、株主、コミュニティ（地域社会）といったステークホルダーからの情報資産をあらゆる脅威から保護し、適切に運用することが重要であると認識しています。情報セキュリティ基盤をより強固なものとするため、以下の「情報セキュリティ基本方針」を定め、本方針の遵守と継続的な改善を行い、安心して当社製品やサービスをご利用頂けるよう日々の事業活動を推進します。

mui Lab 株式会社は、情報セキュリティマネジメントシステムに関する国際標準規格「ISO/IEC 27001:2013」の認証を 2021 年 12 月 17 日に取得。定期的開催される ISMS マネジメントレビューによって、内部統制の整備と監督を行っており、情報の機密性・完全性・可用性の維持、改善に日々取り組んでいます。



GIJP-0589-IC
ISO/IEC 27001:2013

情報セキュリティ基本方針

情報資産の保護

情報資産の機密性、完全性および可用性を維持するために組織的、技術的に適切な対策を講じます。

コンプライアンスの遵守

情報セキュリティに関連する法令遵守は勿論の事、その他規範、ガイドライン、契約上のセキュリティ要求事項を遵守します。グローバルへの事業展開を踏まえ、欧州の GDPR を始めとした各国法規制を理解し、適切な対策を施します。

環境変化への対応

事業内容や情報通信技術の変化に柔軟に対応し、マネジメントシステム、及び、情報セキュリティの管理ルールを定期的に見直し、継続的な改善を目指します。

内部教育の実施

全役員および従業員に対し必要な情報セキュリティ教育を実施し、本方針ならびに各種規程の周知徹底と関係者の意識の向上、維持に努めます。

事故発生時の適切な対応

情報セキュリティ事故の未然防止に努めていますが、情報資産の漏洩、紛失、毀損、不正利用など万が一の事故発生時には、トップマネジメント指揮の下、被害を最小限に留めるとともに速やかに情報を開示し、再発防止策を含む適切な対策をすぐに実行します。

2021年9月17日

muiLab 株式会社

代表取締役 大木和典